

租稅外諸收入金整理ニ關スル法律案

特別委員會議事速記録第一號

付託議案

租稅外諸收入金整理ニ關スル法律案

地租條例中改正法律案

登錄稅法中改正法律案

國稅徵收法中改正法律案

關稅法中改正法律案

賣藥稅法中改正法律案

砂糖消費稅稅物消費稅等ノ徵收ニ關スル法律案

營業稅法中改正法律案

委員氏名

委員長 伯霞廣澤金次郎君

副委員長 男爵目賀田種太郎君

委員

子爵牧野 忠篤君

子爵榎本 武憲君

男爵北島 齊孝君

藤田 四郎君

仁尾 惟茂君

山本 達雄君

鎌田勝太郎君

明治四十四年三月十九日(日曜日)午前十時三十五分開會

○委員長(伯霞廣澤金次郎君) ソレナラ是ヨリ開會イタシマス、如何デセウカ、一應此政府案ガ四案アリマスルガ、政府案ヲ先キニシタイト考ヘマスルガ、ソレデ一ツ順序ヲ追テ御説明ヲ願ヒマス、ソレデ御説明ガアッタラ、ソレカラ御質問ヲ願ヒマス、租稅外諸收入金整理ニ關スル法律案ト云フ是カラ前キニ始メマス

○政府委員(菅原通敬君) 此法律案ハ先日、本議ニ於テ説明ノアリマシタ通り租稅外ノ諸收入デアリマシテ國庫ニ納付スベキモノデアリマシテ納人ニ當ル者ノ資力ガ十分デナイト云フノデ、ソレヲ一時ニ國庫ニ收納スルコトガ困難ナ者ニ於キマシテハ從來裁判所ニ訴ヘマシテ相當ノ手續ヲ致スト云フヤウナコトハ、ソレハ雙方ノ非常ニ手數ヲ要スル所デアリマシテ、實益ノ無イコトデアル、ソレ等ノ者ニ付キマシテハ成ルベク政府ハ財產權ヲ保全スル所ノ趣意カラ致シマシテ、貸付ヲ致スト云フコトニ取扱フテ居ルノデアリマス、其貸付ヲ致シマスニ付イテハ雜種代目ト稱シテ期限ヲ定メテ納付ヲ命ズルモノト、ソレカラ据置貸ト稱シテ資力ノ回復次第辨濟スルコト云フ條件ヲ貸渡シテ居ルモノト、此兩様ノ貸付ノ方法ガアッタラデゴザイマスガ、別ニ法令上ノ根據ガ無カッタノデ、法令上ノ根據ヲ法律定メマスト云フコトガ必要デアルノデ、茲ニ第一條ト云フモノヲ設ケマシタノデアリマス、ソレカラ是等ノ貸付金ニ付キマシテハ、或ハ時効成就イタシマストカ、又ハ其貸付ヲ得テ居ル者ガ絶家ニナリマスト云フ場合ノ外ニハ、假令本人ガ無資力デ納付スルコトガ出來ナイト云フ者ニ對シマシテモ之ヲ處分スル方法ガ無カッタノデアリマス、然ルニ從來ノ例ニ依リマスト云フト、ドウセ無資力ニナツテ居ル者ニ貸付ニナツテ居ルモノデアリマスト云フ、其中ニ多少政府ノ方ニ納入ニナツテ居ルモノガアリマスルガ、多クハ唯政

府ニ於テハ古證文ヲ握ッテ置クト云フニ過ギナイヤウナ隨分不確定ノ有様ニ長ク置カレテ居ルヤウナモノガ多イノデゴザイマス、ソレデドウ致シマシテモ到底資力回復ノ見込ノ無イヤウナ者ニ對シテハ何等カ其處分ヲ致スノ必要ガアルノデアリマスカラ、茲ニ貸付ニナリマシタ時カラ二十年クラ井ノ年ヲ經過イタシタモノデ、而シテドウシテモ將來回復ノ見込ノ無イト云フ者ニ對シテ、ソレヲ免除イタスト云フノガ相當デアラウト云フノデ、此第二條ヲ規定イタシマシタノデアリマス、而シテ此第一條、第二條ハ將來ニ於ケル租稅外ノ諸收入金ニシテ貸付ニ編入イタシマシタ者ノ處分方法ニナツテ居ルノデアリマスガ、其附則ニ於テ定メマシタノハ從來今日マデ貸付イテ居リマス所ノ雜種貸及据置貸ト云フモノニ對シテモ、ソレ等ノ一ツノ整理方法ニ依ッテ整理ヲ致シテ行キタイト云フノデ、附則ヲ設ケマシタヤウナ次第デアリマス、一條ニ於キマシテ少シク文字ノ修正ガ衆議院ニアッタノデアリマスガ、是ハ政府ニ於テ同意ヲ致シテ置キマシタノデアリマス、ソレカラ附則ノ方ニ於テ亦少シバカリノ修正ガアリマスガ、是モ政府ニ於テ同意ヲ致シテ居ルノデアリマス、尙ホ法文ノ細カイコトニ付キマシテ御質問ガアレハ御答ヘ致シタ方ガ便利デアラウト思ヒマスカラ略シテ置キマス

○委員長(伯霞廣澤金次郎君) 唯今御説明ニナツタ此案ニ付イテ御質問ガアリマシレバ此際願ヒマセウ、御質問ダケ濟マシテ置キタイト思ヒマス

○仁尾惟茂君 此定期貸、据置貸ト云フノハ……

○政府委員(菅原通敬君) 定期貸ト云フ方ニナリマスト云フト、期限ヲ定メマシテ、或ハ二年ナリ五年ナリト云フ期限ヲ定メテ貸付ヲ致シマスノデゴザイマス、ソレカラ据置貸ト云フ方ニナリマスト云フト、イット云フ期限ヲ豫メ定メルコトガ出來ナイ、本人ノ身代持直シ次第返却スル、斯ウ云フノデアリマシテ、其資力ノ回復次第返納ヲ致スト云フトノ契約ニナルノデゴザイマス

○子爵牧野忠篤君 今ノ資力ノ回復ト云フノハ御認定デアラウガ、ドウ云フ方法ニスルノデアリマスカ、ソレヲチヨット伺ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 政府ニ於キマシテ此据置貸或ハ定期貸ノ貸付金ノ管理ヲ致スノハ大藏大臣ノ下ニ各府縣知事ガ行ツテ居ルコトニナツテ居リマス、ソレデ納人ノ財產狀態ノ如キハ常ニ府縣知事或ハ其下ニ居ル所ノ郡長等ニ於テ注意ヲ怠ラズ調査イタスト云フコトニナツテ居リマス、ソレデ之ニ對シテハ、コレノノ貸金ノアル者デアル、之ニ付イテハ身代持直シ次第返納イタスト云フコトノ條件ニナツテ居ルト云フコトヲ常ニ注意ニナツテ居リマスカラ、其者ノ財產狀態ガドウナツテ居ルカト云フコトノ狀況ヲ常ニ見テ居リマシテ、若シ果シテ返却シ得ルケニ資力ガ回復イタシテ居ルニ拘ラズ、マダ返却ヲ致サヌト云フ場合ニハ催告ヲ致シテ納入ヲ促スト云フ順序ニナルノデゴザイマス

○仁尾惟茂君 此二十年ト云フノハ隨分長イヤウデスカ、何カ出所ガゴザイマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 別ニハッキリシタル出所ガアルト云フ譯デアリマセウガ、大凡二十年クラ井ガ宜カラウト云フ見込ト申上ケルヨリ外仕方ガ無イノデアリマスカ、サレ

ハト云ツテ全ク何等ノ據リ所ナクヤツタト云フ譯デモナイノデゴザイマス、詰リ民法上ノ履行ハ定期貸ニアリマシテハ第一回ノ辨濟期カラ二十年ト云フコトニナツテ居リマシテ、最後ノ辨濟期カラ十年ト云フコトハ時効ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ據置貸ノ方ニ付イテ見マスト云フト、兎ニ角、其人ノ身代持直シ次第ト斯ウ云フノデアリマス、身代ノ持直シノ出來ルヤ否ヤト云フコトハサウ短イ間ニ決メテ仕舞フト云フ譯ニイカヌ、詰リ一生ノ人間ノ働キ時代ト云フノハ先ヅ二十年クラ井ノモノデアル、サウスルト二十年モ掛ッテ資力ノ回復ガ出來ヌモノデアラナラバ、モウ出來ヌモノト看テ宜カラウト云フ位ノコトデ二十年ト致シマシタ

○子爵牧野忠篤君 先日御同シ下スッタ表ニ依ッテ拜見シマス、四十二年度ニ於テ雜種貸ノ方ニ幾ラ、据置ノ方ニ幾ラトアル、是ハ無論年々這入ッテ來ル金デゴザイマセウカ、是ハドンナコトニナツテ居リマス

○政府委員(菅原通敬君) 過去二十年間ノ平均收入高ヲ調べタモノデアリマスガ、雜種貸ニ付イテ七千三百五十一圓、据置貸ニ付イテ千五百三十六圓、是ハ二十年ノ間ノ平均收入高デアリマス、此參考書ノ第三號ト云フモノニ掲ゲテアリマス、尙ホ委シイコトハツレバ御覽ヲ願ヒマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 此參考書ノ終ヒニ附イテ居リマス八號、一番大金ハ此八號表ニアルノデゴザイマス、是ハ無論皆回收ノ見込ナル金デラウト思ヒマスガ、辨濟期限ガ皆附イテ居リマシテ、何レモ債務者ガ信用アル者デアラウト思ヒマス、其中ニ一ツ伺ヒタイノハ海上保險株式會社ノ方ハドウ云フ原因カラ起キタモノデ、ソレカラドウ云フ約束ニナツテ居リマスガ、百二十銀行ト云フモノハ、タシカ日露戰爭役中デアリマシタガ、是ハドウ云フ條件ニナツテ居リマスガ、六百萬圓ト云フモノハ幾ラノ内六百萬圓ガ殘ッテ居リマスガ

○政府委員(菅原通敬君) コノ第八號ノ參考ニ御覽ニ入レマシタノハ、實ハ此案ニハ直接ノ關係ハ無イモノデアリマス、唯政府ノ貸付金云々ト云フコトガ法文ノ中ニアリマスノデ、ツイ御尋ネモアラウト云フノデ出シテ置キマシタノデアリマスガ、是等ノ民業資本貸付金等ハ此法律ノ支配ヲ受クベキモノデハ無イノデゴザイマス、全ク之ヲ除イテ居ルノデアリマス、其事ヲ先ヅ申上ゲテ置キマスガ、第一ノ海上保險株式會社ノ方ノ貸付金ノ始末ヲチヨット申上ゲマスト云フト、明治十六年ノ頃デアリマシタガ、政府ニ於テ此海上保險株式會社ニ貨物保險ノ外ニ船體保險ノ營業ヲ經營セシムル爲ニ、資本ノ六十萬圓ト云フモノヲ百萬圓ニ増加サセタノデアリマス、ソレデ政府ニ於テ其營業ヲ保護スル爲ニ四十萬圓タケ株券ヲ負擔スルコトニ致シタノデアリマス、然ルニ其後會社ノ保險ノ損失ヲ生ジタ場合ニ於テハ其損失ヲ生ジタル金額百分ノ四十ヲ政府ニ於テ引受ヲ致スト云フコトニ契約ヲ改メマシタノデアリマス、トコロガ會社ハ二十六年カラ二十年マデノ間ニ凡ソ七十萬圓ノ損失ヲ生ジマシタ、其結果、政府ハ三十二年度ニ於テ二十七萬幾ラト云フモノヲ支出イタシマシテ會社ニ交付イタシタノデアリマス、而シテ其後三十七年ニナリマシテ會社ノ請求ニ依ッテ之ヲ二十箇年賦ノ返納ニ變ヘルト云フコトニ致シマシテ、ソレカラ追ミト其年賦金ヲ返納イタシテ現在殘リガ十八萬圓ト云フコトニナリマシタノデ、ソレカラ第二ノ百二十銀行ハ貸付當時ノ金額其儘掲ゲテアリマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 辨濟期限ハイツニナツテ居リマス
○政府委員(菅原通敬君) 是ハ四十二年カラ五箇年デアリマス
○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 本年度カラ……會計年度ノ四月マデニ幾分此内ニ納マル譯デスナ

○政府委員(菅原通敬君) 左様デゴザイマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 他ニ御質問ハアリマセウカ……

○仁尾惟茂君 質問ガ濟ミマシタナラバ是ハ整理上必要ナ案ト認メマス、又衆議院ノ修正モ別ニ異議モ無イヤウデアリマスカラ衆議院ノ修正通り可決セラレムコトヲ望ミマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 如何デス、今仁尾サンノ御發議デスガ、一ツツ、片ヲ付ケタ方ガ順序ガ宜カラウト思ヒマスガ……

(「宜シウゴザイマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 唯今、仁尾サンカラ本案ハ衆議院修正通りト云フ御發議デアリマスガ、別ニ御意見ガアリマスガ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 其通り決シテ宜シウゴザイマスガ……ソレナラ租稅外諸收入金整理ニ關スル法律案ハ衆議院修正通り決シマス、其次ハ關稅法中改正案ニ移リマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 關稅法中改正法律案ノ大體ノ説明ヲ申上ゲマス、關稅法ハ御承知ノ通り關稅徵收ノ手續法デアリマスカラ、此中ニ規定イタシマスルコトハ手續ノ細カイコトモ包含サレテ居リマス、ソレ故ニ大體ノ説明トシテハ餘リ多ク申上ゲル必要ハ無イト存ジマス、過日本案ガ貴族院ニ提出ニナリマシタトキニ大體ノ理由ハ説明ガアリマシタルガ、今回ノ改正ハ關稅定率法ガ昨年改正ニナリマシテ今年七月十七日カラ實施ニナリマス、其關稅定率法ノ規定ニ適合スルヤウニ改正ヲ要スル箇條モアリマス、又此關稅法ガ制定ニナリマシタノハ二十一年デアリマシテ、十數年今日マデ經過シテ居リマス其間ニ、稅關ニ於テ經驗ヲ致シマシタ上カラ致シマシテ、改正ヲ必要トスル點モアリマス、又近年交通機關ノ發達ト又外國貿易ノ發展ニ連レマシテ外國間ト陸路運送ヲ許スト云フコトガ通商貿易上必要デアルト云フコトヲ認メマシタノデアリマス、既ニ日露ノ協約ニ依リマシテ西伯利亞鐵道ニ依ッテ日本ニ向ッテ參リマス所ノ貨物等ガ政府ノ鐵道ト聯絡運輸ノ方法ヲ取ルコトニナツテ居リマス、サウ云フコトガ行ハレルコトニナリマスレバ、ドウシテモ外國貨物ハ從來ノ如クニ稅關ニ於テノミ檢査ヲ致シ稅ヲ徵收スルト云フコトデハ通商上不便ガアルト考ヘマシテ、今回ノ改正ニ於テハ外國貨物が稅關ヘ參リマシテ……ソレガ進ンデ大阪アルトカ名古屋アルトカ東京アルトカ云フヤウナ所ヘ運送イタシテ、ソコデ初メテ貨物ノ檢査ヲ致シ稅ヲ徵收イタスト云フコトノ途ヲ開クガ必要デアル、又商賣上ニ取ッテ頗ル便利デアルト考ヘマシタ、今回ノ改正ノ重モナル點ハ唯今申上ゲタヤウナ外國貨物ノ陸路運送ヲ開クニ付イテ必要ナル規定ヲ設ケタノガ先ヅ眼目ト申上ゲテモ宜シイノデアリマス、其外國貨物陸路運送ニ關シマスル規定ハ此法案ノ第二十九條カラ四十一條ニ主トシテ規定イタシマシタ、其他ニモ諸所ニ其規

定ニ關係シテ簡條ガゴザイマス、ソレカラ關稅法ヲ十數年施行イタシタ實驗ニ依リマシテ改正ヲ必要ト致シマシタ簡條ハ此法案ノ内ニ數多ゴザイマス、其内ノ重モナルモノヲ申上ゲテ見マス、第八十二條ノ二ノ簡條ゴザイマス、是ハ輸出又ハ輸入ノ業ヲ營ム者ノ代理人又ハ使用人ガ輸出輸入業務ニ關シテ密輸入トカ或ハ關稅通脫ト云フヤウナ行爲ヲ致シタトキニハ其營業主ヲ處罰スルト云フ規定アリマス、現行ノ規定ニ於キマシテハ此條項ハ無イデゴザイマス、是マデ密輸入又ハ關稅通脫ト云フヤウナ事柄ノアリマシタ際ニ於キマシテ、營業主ノ代理人又ハ使用人ガ營業主ト共謀シテ共ニ密輸入又ハ通脫ト云フコトヲヤリマシタ場合ハ勿論營業主ヲ法律ニ問フコトハ言フマデモナイノデアリマス、多クノ場合、代理人又ハ使用人ガ營業主ト共謀シテヤツタト云フ事實ノ明カデナイモノガ隨分アリマス、斯ル場合ハ代理人又ハ使用人ハ多クハ資力ノ乏シイ者デアリマス、其代理人又ハ使用人ノミヲ處罰イタシテハ十分ニ關稅取締ノ目的ヲ達スルコトガ出來マセヌ、罰金ノ通告ヲ致シマシテモ、ソレヲ納メル所ノ資力ノ無イト云フ者ガ往々ニシテアルノデゴザイマス、是等ノ代理人、使用人ハ無論營業主ノ命ヲ受ケテ働イテ居ル者デアリマス、斯ル代理人、使用人ガ法律違反ヲヤツタ場合ニ於キマシテハ、營業主ハ監督上當然其責ヲ負フベキモノト考ヘルノデアリマス、又其責ヲ負ハセルノガ至當デアラウト考ヘマシテ、今回ハ八十二條ニ斯ル規定ヲ設ケタ次第デアリマス、此簡條ニハ衆議院ニ於キマシテ修正ガアリマス、ソレハ但書ヲ修正イタシタノデアリマス、但書營業主カ其ノ代理人又ハ使用人ノ監督ニ付相當ノ注意ヲ爲シタルコトヲ證明スル場合……ハ此ノ限ニ在ラス」ト云フ修正デアリマス、即チ輸出輸入ノ業ヲ營ム營業主ノ代理人又ハ使用人ガ關稅法違反ヲヤリマシタ場合ニ於テ、營業主ガ代理人、使用人ヲ十分ニ監督シ、十分ナ注意ヲ加ヘテ居タルコトヲ證明スル場合ニ於テハ營業主ハ處罰シナイ、即チ其代理人若クハ使用人ニ止マルト云フ斯ウ云フノガ衆議院ノ修正ノ趣意デゴザイマス、政府ガ原案ヲ制定イタシマシタ趣旨モ、衆議院ノ修正ノ趣意ハ無論考ヘニ有テ居タルノデゴザイマス、此修正ニ對シマシテハ政府ハ同意ヲ表シテ居リマス、ソレカラ第八十三條ノ關稅法違反ノアリマシタ場合ニ於テ密輸入又ハ通脫犯ノアリマシタ場合ニ於テ貨物ヲ沒收スルト云フ規定ガ現今アリマス、トコロガ現今ノ規定ニ於キマシテハ其沒收ヲ致シマスルコトガ餘ホド範圍ガ廣クナッテ居リマス、即チ現行法ニ依リマス「本法ニ依リ沒收スヘキ貨物ハ犯則當時ノ所有者ノ所有ニ屬スル間ハ之ヲ沒收シ」トアリマス、此規定ニ依リマス則チ致シマシタ者カラ其犯則ノ事實ヲ知ラズシテ之ヲ質ニ取ツタト云フヤウナ者モ、關稅ノ通脫ヲシタ所ノ品物デアルト云フコトガ確定イタシマス、ト云フ沒收ヲスルト云フ規定ニナッテ居ルノデアリマス、ソレハ實際ニ於テ穩デナイデアラウト云フ考ヘヲ以チマシテ、今回ハ八十三條ニ改正ヲ加ヘマシテ、其犯則ニ係ル所ノ品物ガ犯則者以外ノ者ニ屬シテ居ル場合ハ沒收シナイ、斯ウ云フコトニ改正ヲ致シマス、デゴザイマス、又其品物ヲ消費シテ仕舞ツタト云フヤウナ場合ハ固ヨリ沒收ガ出來ヌノデアリマス、八十三條ヲ改正シマスル趣意ハ唯今申上ゲマシタヤウナ、全ク犯則ニ關係ナクシテ、事實ヲ知ラズシテ或者ノ占有ニ歸シテ居ルヤウナ物ヲ沒收スルト云フコトハ甚ダ穩デナイト云フ考ヘヲ以チマシテ、今回ハ八十三條ニ改正ヲ加ヘタノデゴザイマス、其外簡條ハ數多ゴザイマス、一々茲ニ説明ヲ申上ゲルホドノコトハ無カラ

ウト存ジマス、尙ホ御質問ニ依リマシテ御答ヘヲ申上ゲマス、尙ホ一ツ説明ヲ補ヒマス、今回ノ改正ニ於キマシテハ從來關稅法ニ用井テアリマス「保稅地域」ト云フ言葉ヲ此法律ノ中ニ用井ルコトニ致シマシタ、即チ其保稅地域ト申シマスハ第二十九條ノ一デアリマス、「本法ニ於テ保稅地域ト稱スルハ稅關構内、保稅倉庫、稅關假置場其ノ他法令ニ依リ外國貨物ヲ藏置シ得ル地域ヲ謂フ」、斯ウ云フコトニ致シマシタ、即チ是等ノ稅關構内デアリマス、保稅倉庫デアルトカ、稅關假置場ト云フヤウナ所ハ從來未ダ輸入稅ヲ拂ヒマセヌ所ノ外國貨物ヲ置クコトノ出來ル場所トナッテ居タルデアリマス、トコロガ今日デハ此三ツ以外ニ又色々ノ場所ニ稅關ガ取締ヲ加ヘマシテ外國貨物ヲ置クコトヲ許シテ居ル所ガアルノデアリマス、ソレ等ノ外國貨物ヲ藏置シ得ル地域ハ大藏大臣ガ之ヲ定メルト云フコトハ今後ハ省令ヲ以テ決メル積リデアリマス、保稅地域ト云フモノハ輸入稅ヲ拂ハズシテ外國貨物ヲ其所ニ置クコトヲ許スト云フ地域ヲ總稱シテ、一括シテ便宜ノ爲ニ此名稱ヲ付ケタルノデゴザイマス、是マデハ單ニ稅關構内或ハ保稅倉庫ト云フモノヲ重モニ指シテ居リマシタガ、將來ハ法律ニ斯ウ云フ言葉ヲ用井マシテ、意味ヲ明カニ致シテ、關稅法ト關聯シテ居ルモノノ法律ニモ亦此保稅地域ト云フ文字ヲ引用イタシマシテ、法律ノ規定ヲスルノガ便利デアルト考ヘマシタカラ、茲ニ保稅地域ト云フ定義ヲ關稅法ニ決メルコトニ致シマシタ

○仁尾惟茂君 此二十九條ノ二「其ノ他法令ニ依リ外國貨物ヲ藏置シ得ル」ト云フ、是ハハチコト一例ヲ舉ゲルト、ドウ云フモノデアリマス、概略テ宜シウゴザイマスカラ……

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 「其ノ他法令ニ依リ外國貨物ヲ藏置シ得ル地域ヲ謂フ」ト申シマスノハ、例ヲ申上ゲマス、郵船會社デアルトカ、商船會社デアルトカ云フヤウナ會社ガ自分デ上屋等ヲ造リマシテ、其所ニ稅關ノ許可ヲ得テ貨物ヲ揚ゲル場所デアリマス、サウ云フ場所ヲ大藏大臣ガ此法律ニ依リマシテ指定スル、斯ウ云フ事ニ致ス考ヘデゴザイマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 此二十八條ノ「外國貿易船ト沿海通航船トノ交通ハ稅關長ノ特許ヲ得タル場合ノ外之ヲ爲スコトヲ得」ト云フ、是ハ陸地トノ交通ニハ斯ウ云フ許可ヲ要シナイノデスカ、唯沿海通航船ノミデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御問ヒノ通り陸地トノ交通モ稅關長ガ決メタ場所カラ交通セヨト云フ規定ガ現行法ニゴザイマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 二十八條ノ本文デスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 左様、二十八條デゴザイマス、是ハ即チ陸地トノ交通デゴザイマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) サウスルト是ハ現行ノ法文ハ活カシテ、モウ一項加ヘルノデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 左様デゴザイマス、今マデモ自由ニハヤラセテ居ラナカッタノデスカ、更ニ是ハ法律ニ明カニ規定イタシタ方ガ相當デアラウト云フノデ加ヘルコトニ致シマシタ

○仁尾惟茂君 此八十二條ノ二ノ衆議院ノ修正デゴザイマス、是ハ營業主ヲ處罰

スルト云フコトハ他ノ稅法等ニモ澤山アリマス、他ノ稅法ニハ此但書ノ意味ガ這入ッテ居ルノカ何カリマス、是ガ初メテデアリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今仁尾君ノ御尋ネノ通り代理人又ハ雇人ノ行爲ノ責任ヲ營業主ニ負ハセルト云フ法律ハ他ニゴザイマス、其方ニハ此衆議院ノ修正ヲ加ヘタヤウナ規定ハゴザイマセヌ、織物消費稅法ニモ、酒造稅法ニモ營業主ヲ處罰スルト云フ規定ハアリマス、其方ニハ衆議院ガ茲ニ加ヘマシタヤウナ修正ノ條項ハ付イテ居リマセヌ、稅法ノ規定ニハ唯今申上ゲマスルヤウニ、衆議院ノ修正ノ意味ハ現行ノモノニハゴザイマセヌガ、今期ノ議會デ法律案トナッテ居リマスル工場法ノ何條デアリマシタカ、チヨット條ヲ覺エマセヌガ、矢張り此意味ヲ以チマシテ修正ガ成テ居リマス、其精神ニ基

イテ矢張り此關稅法ニモ修正ヲ加ヘタモノト承知イタシマス

○子爵牧野忠篤君 此陸路運送ノ途ガ開カレルノハ結構デアリマスガ、是ハ全國ト云フ譯ニハ行キマス、制限シテヤルデセウナ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 陸路運送ノ事ハ今日ノ考ヘテハ關稅ノ開ケテ居ル所デアリマシテ、其所ニ鐵道ノ連絡ガアリマスル所ハ總テ此途ヲ開ク考ヘデゴザイマス、稅關ガアリマシテ、其所ニ鐵道ガ連絡シテ居ル場所デアレバ何レノ所デモヤラセル考ヘデゴザイマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) チヨット附加ヘテ伺ヒマスガ、外國トノ連絡ニ陸路運送ノ便ヲ開カレト云フト、旅客ノ攜帶行李各國ノヤウニ「ボンド」ト云ヒマスル預ケテ到著地ニ先キハ貨物ガ行ッテ居ッテ船著地デ稅關通過ノ方法デア來ルガ、其方法モ今度御付ケニナル御積リデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 無論付ケマス、普通ノ貨物サヘヤリマスカラ……

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) サウスルト、例ヘバ西伯利亞ヲ經テ大連、神戸ヲ經テ來ル客ガアルトスルト、神戸デ稅關通過ノ手續ヲ要セズシテ、其客ガ例ヘバ東京ヘ向ッテ來ル客ナラバ新橋ナラ新橋ヘ先キハ荷物ガ來テ居ッテ、其所ニ稅關ノ出張所ガアッテ客ガ到著ト同時ニ檢査スル便法デアモ出來マス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) ソレヤル積リデアリマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 鐵道院トハ交渉濟デアリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 鐵道院ト交渉シマシテ、新橋停車場、橫濱停車場、名古屋停車場、大阪、神戸ノ停車場ノ内ニ稅關カラ出張サセマシテ、其所デ取扱ハセ

ルコトニ協議ガ出來テ居リマス

○仁尾惟茂君 八十二條ノ終リニ「犯則者ヨリ之ヲ徵收ス」トアリマス、此犯則者ト云フノハ代理人ナラ代理人ト云フ實際犯シタ者ト云フコトニナリマス、是ハ矢張り此

八十二條ノ「營業者ト云フモノニナッテ來ル」デスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此犯則者ト申シマスハ現實、犯則行爲ヲヤッテ者ヲ指シマス

○仁尾惟茂君 サウスルト例ヘバ代理人ガシタナラバ營業者カラ追徵スルコトニナリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 詰リ八十二條ノ御問ヒハ末項ノ御問ヒデスカ

○仁尾惟茂君 是デス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 一項ノデスカ、是ハ或ハ使用人デアリ、或ハ營業者デア

アルコトガアリマス、雙方ニナラウト存シマス、廣ク犯則者ヨリト云フ……

○仁尾惟茂君 「犯則者ヨリ」ト云フノハ、是ハ實際、罪ヲ犯シタ者、代理人ガシタナラバ代理人カラ取ルデアリマス、矢張り八十二條ノ「營業者ヲ處罰ス」ト云フノハ營業者カラ追徵スルコトニナリマス、其所ハドウナリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 丁度其御尋ネハ其次ノ項ニ規定イタシタ積リデアリマス「第八十二條ノ「營業者及稅關貨物取扱人ハ前項ノ規定ニ適用ニ付テハ之ヲ犯則者ト看做ス」……

○仁尾惟茂君 八十二條デ營業者カラ取レルデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 左様デス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 序デニモウツ伺ヒマスガ、「罰金又ハ科料」ト云フノハ是ハ他ノ稅法ノ權衡上サウナッタヤウデアリマスガ、サウデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 是ハ現行ノ關稅法ニ依リマス、科料ハ一圓九十五錢ニ止マッテ居リマスガ、今回ノ改正ニ依リマス「二十圓」マデ行ケルコトニナリマス、刑法ニ合セマス爲ニ此改正ヲ致シタデアリマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 他ニ御質問ハアリマセヌカ、御質問ガアリマセヌケレバ是ハ衆議院修正通り御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 關稅法ハ左様決シマス、次ハ砂糖消費稅織物消費稅等ノ徵收ニ關スル法律案、此案ニ移リマス

○政府委員(菅原通敬君) 此法律案ハ全ク關稅法ノ改正ニ伴ヒマシテ必要ヲ感シタデアリマス、砂糖、織物、石油等ノ貨物ガ外國ヨリ輸入セラレマス場合ニ於テハ、稅關又ハ保税倉庫ヨリ貨物ヲ引取ルトキニ消費稅ヲ徵收スルト云フコトニ現行ノ消費稅法ガナッテ居ルデアリマス、然ルニ今回、關稅法ヲ改正セラレマシテ、外國貨物ヲ其儘置クコトノ出來ル區域ヲ保税地域ト定メマシタ結果トイタシマシテ、從來ノ稅關又ハ保税倉庫ト云フ言葉デハ相副ハヌコトニナリマス、其コトヲ保税地域ト云フコトニ言做スデアルト云フコトヲ第一條ニ規定イタシタデアリマス、第二條ノ方ハ關稅法

ノ第三十九條ニ依リマシテ、外國貨物ノ運送ノコトヲ規定セラレマシタノデ、外國貨物ヲ內國ニ運送スル場合ニ於テ何等ノ規定ガアリマセヌト云フト、其保税地域ヲ離レル時ニ之ヲ稅法ノ「引取」ト看做シテ罰セラレト云フコトニナリマス、デアリマス、ソレヲ避ケル爲ニ第二條ヲ規定イタシマシタデアリマス、第三條ノ方ハ現行ノ稅法ニ於キマシテハ、稅關又ハ保税倉庫ノ地域以外ニ外國貨物ガ密輸入ヲセラレマシタトキニ、消費稅ヲ課ケルコトガ出來ナイコトニナッテ居ッタデアリマス、其場合ニ於テ其消費稅ヲ課ケルコトガ當然ノコトデアリマス、從來ノ法ガ寧ロ不備デアッタデアリマス、關稅ヲ徵收スル場合ニハ何レノ場合ニ於テモ消費稅ヲ徵收スルデアルト云フコトヲ定メマシタノ

デ、大體ガ斯様ナ次デアリマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 此案、御質問アリマセヌカ、御質問アリマセヌケレバ

政府案通り御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 左様決シマス、次ハ賣藥稅法中改正法律案、此案ニ移リマス

○政府委員(菅原通敬君) 本法ハ賣藥營業稅ニ對シマシテ從來附加稅ノ制限ガ無カッタノデアリマスガ、ソレニ對シテ附加稅ノ制限ヲ設ケヤウト云フノデアリマス、ソレデ何故ニ茲ニ賣藥營業稅ニ對シテ附加稅ノ制限ヲ設ケルノ必要ヲ生ズルニ至ッタカト申シマス、實ハ賣藥營業稅ハ營業者ノ直接稅ニナッテ居ルモノデアリマス、故ニ之ヲ直接國稅ト云フモノニ編入ヲ致シマシテ、賣藥營業稅ヲ納付スル者ニ對シテ衆議院議員、府縣會議員其他ノ議員ノ選舉權資格ヲ與フルノ必要ガ權衡上アルノデアルト云フコトガ、曾テ衆議院ニ於テ請願建議等ノアツタ問題デアリマスカラ、政府ニ於キマシテモ、ソレガ相當ナリト信シマスルガ故ニ、ソレヲ直接國稅ニ編入シヤウト云フ考ヘヲ有ッテ居ルノデアリマス、トコロガ之ヲ直接國稅ニ編入シマス云フト、直接國稅ニ付イテハ市町村制等ニ於キマシテ本稅ノ百分ノ五十以內ノ課稅ヲ隨意ヤレト云フコトニナッテ居リマス、又內務、大藏兩大臣ノ認可ヲ經マスト其百分ノ五十ヲ超エテモ尙ホ課稅ガ出來ルト云フコトニナリマス、サウナリマス、賣藥營業稅ノ附加稅ト云フモノハ餘リ重キニ過ギルト云フコトニナリマス、一方ニ於テ此納稅者ニ權利ヲ與ヘヤウト云フコトニナルト同時ニ、一方ニ於テ負擔ヲ増サセルト云フコトハ穩當ナイト認メマシタ、故ニ此賣藥營業稅ナルモノヲ直接國稅ニ編入イタシマス前ニ稅法ヲ改正イタシマシテ、附加稅ノ制限ヲ設ケルノ必要ヲ認メマシテ此案ヲ提出イタシタデアリマス、然ルニ衆議院ニ於キマシテ府縣稅ニ對シテ「百分ノ五」ト云フ制限ヲ「百分ノ三」ト云フコトニ、市町村稅ノ場合ニ於テハ「百分ノ十」ト云フノヲ「百分ノ五」ト云フコトニ制限ヲ修正イタシタ、此修正イタシマシタノハ、今申上ゲマシタヤウニ納稅者ニ對シテ權利ヲ與ヘル、資格ヲ與ヘルト云フ方ハ如何ニモ營業者ニ對シテ「ツノ利益」アルガ、其利益ヲ得ルガ爲ニ一方ニ於テ從來ヨリモ附加稅ヲ多ク課セラレト云フヤウナコトニナルト云フト、却ッテ不利益ニナルノデアルカラ、成ルベク附加稅ノ制限ヲ少ナク低ク積ツテ置クノガ相當デアルト云フノデ修正ニナッダデアリマス、之ニ付キマシテハ少シク現在ノ所ヲ申上ゲナレバナラヌノデアリマセウガ、現在ノ賣藥營業稅ニ對シテ附加稅又特別稅ヲ賦課シテ居リマス云フノハ極ク小部分ニ限ラレテ居リマス、全國ニ於キマシテ市町村稅トシテ五六箇所ダケ賦課セラレテアルノデアリマス、其賦課セラレテ居ルモノ、程度ハドノ位ニナッテ居ルカト言ヒマス、賣藥營業稅ハ凡ツ百分ノ十以內ニナリマス、ソレ等ノ見當ヲ見計ラヒマシテ政府案ハ市町村稅ニ對シテ百分ノ十ト云フ制限ヲ置キ、又府縣稅ニ對シテハ權衡ヲ保ッテ百分ノ五ト致シタデアリマス、然ルニ衆議院ニ於キマシテハ從來賣藥營業稅ニ對シテ附加稅ナリ特別稅ナリ課稅スルト云フハ極メテ例ノ少ナイコトデアル、然ルニ法律ヲ改メテ百分ノ五ナリ百分ノ十ナリ附加稅ヲ課スルト云フコトニ法律ノ規定ヲ改メルト、從來附加稅又特別稅ヲ課ケテ居ラナカッタ府縣或ハ市町村ニ於テモ之ニ促サレテ、詰リ之ニ氣ガ付イテ課稅ヲスルトニナルト、寧ろ賣藥營業稅ノ負擔ヲ増スコトニナルカラ、ソレニ付イテハ成ルベク低イ限度ニ制限ヲシテ置ク必要ガアル、或ハ現在ノ賣藥營業稅ノ附加稅ナリ特別稅ヲ賦課シテ居ル地方ニ於テハ、此制限ガ低クナレバ多少財源ヲ減ズルコトニナルケレドモ、ソレハ極メテ小部分ニ限ラレテ居ルノデアルカラ、是ハ制限ヲ低クシテ置イタ所ガ格別差支ヲ生ズルヤウナコトモアルマイト云フヤウナ趣意ヲ以テ修正ニナッダデアリマス、其邊ニ於テ御審議ヲ願ヒマス

○子爵牧野忠篤君 今御話ノ二三箇所取ッテ居ル所ガアルト云フコトデゴザイマスガ、ソレハドノ所デアリマスガ

○政府委員(菅原通敬君) 大阪市デ百分ノ十三課稅ヲシテ居リマス、其外、和歌山市、高知縣ノ中村町、ソレカラ廣島市等ノ如キガ百分ノ十ヲ課稅シテ居リマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 賣藥稅ニ付イテ御質問ガアリマスガ、別ニ御質問モ無イヤウデゴザイマスガ、是ハ衆議院デ修正ニナッテ居リマスガ、此衆議院ノ修正通り御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 左様決シマス、是デ政府案ハ濟ミマシタ、是カラ衆議院提出案ガ四案アリマスカラ、營業稅法中改正法律案カラ始メマス、是ハ衆議院案デアリマスガ、政府ノ之ニ對スル御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 此營業稅法中改正法律案ハ衆議院ノ提案ニナッテ居ルノデアリマスガ、現行法ニ於キマシテ此鐵道營業ニ對スル營業稅ハ、鐵道業トシテ課稅ヲ受ケマスルモノト運送業トシテ課稅ヲ受ケルモノト「ツアルノデアリマス、而シテ此鐵道業トシテ課稅ヲ受ケテ居リマスルモノハ、私設鐵道法ニ依ッテ運送ノ業ヲ營ム者ニ限ラレテ居リマス、其他ノモノハ總テ運送業トシテ課稅ヲスルトニナッテ居リマス、ソレデ鐵道業ト運送業ト課稅ノ異ナリマスルノハ、鐵道業ニ在ッテハ收入金額ヲ標準ト致シテ居リマス、運送業ニ在ッテハ資本金額ヲ標準ト致シテ居リマス、然ルニ從來、私設鐵道法ニ依ッテ運送ノ業ヲ營ンデ居リマシタ所ノモノニシテ、此輕便鐵道法ノ施行ニ依リマシテ輕便鐵道ノ指定ヲ受ケルト云フコトニナッテ來タモノガアルノデアリマス、ソレデ輕便鐵道法ニ依ルコトニナリマス、從來收入金額ヲ標準トシテ課稅ヲ受ケテ居リマスモノガ、資本金額ヲ標準トシテ課稅ヲ受ケルコトニ變ッテ來ナレバナラヌト云フ結果ニナルノデアリマス、然ルニ此鐵道法ニ依ッテ課稅ヲ受ケマスルモノト、ソレカラ其以外ノモノニ依ッテ課稅ヲ受ケマスルモノトノ間、即チ收入金額ヲ標準トシテ課稅ヲ受ケテ居ルモノト資本金額ヲ標準トスルモノトノ負擔ノ有様ヲ見マスルト、會社ニ依ッテ勿論變リマスケレドモ、大體ニ於テ收入金額ヲ標準トシテ課稅ヲ受ケル方ガ幾ラカ負擔ノ寬イト云フ結果ニナルノデアル、ソレデ從來、私設鐵道法ニ依ッテ支配セラレテ居リマシタモノハ輕便鐵道法ノ支配ヲ受ケルコトニ變更ニナリマシタ、此變更ニナルト云フコトハ國ノ補助ヲ受ケルトカ云フコトノ利益ガアル、ソレニ拘ラズ、營業稅ノ方ニ於ケル負擔ハ重イ方ニ變ルト云フコトハ輕便鐵道ヲ獎勵スルノ趣意ニモ相反スルデハナイカ、故ニ從來鐵道業トシテ課稅ヲ受ケテ居ッタ儘ノ有様ニ於テ、將來ニ於テモ課稅ヲ受ケルコトニアリタイモノデアルト云フノガ、本案ヲ提出スルニ至リタル趣意デアルヤウニ承知シテ居リマス、ソレデ政府ニ於テハ之ニ對シマシテ大體ニ於テ同意ヲ致シテ居リマスガ、其同意ヲ致シマスルニ付イテモ實ハ斯ウ云フ趣意カラ生ジテ居ルノデアリマス、政府ト致シマシテハ成ルベク資本金額ヲ標準トシテ營

業稅ヲ課スルコト云フコトが營業稅法ノ原則ニナリテ居リマス。變則デアリ或ハ例外デア
ル所ノ收入金ヲ標準トシテ課稅スルコト云フコトニ改メテ行クト云フコトハ、主義ノ上カ
ラ申シマス。同意ハシキコトデアリ。デゴザイマス、ソレデアリ。マスケレドモ本案ニ付イ
テ見マス。ト、前ニモ申上ケマシタ通り從來收入金ヲ以テ課稅標準トシテ營業稅ヲ課シ
テ居タモノヲ其儘、課稅ノ實體ヲ改メセマセデ唯名稱ヲ變ヘマシタケデ、矢張り元ノ
收入金ヲ課稅標準トシテ課稅シテ行クコトニナルデアリ。マスケラ、政府ノ豫定シテ居ル
歲入豫算ノ方ニ少シモ變更ヲ生ジマセヌコトニナリマス、其趣意ヲ以テマシテ之ニ同意ヲ
致シテ置イタルデゴザイマス

○仁尾惟茂君 此輕便鐵道ニナレバ政府カラ補助ガアル、此補助ト云フモノハ五箇
年ト限ッテ居リマス、ソレガ五箇年經ッテ以上ハ、固ヨリモノニモ依リマセウガ、十分利益
ヲ得テ獨立シテ行ケルベキモノニナル、輕便鐵道ト雖モ補助ヲ受ケナクテモ十分利益ノア
ルモノモアル、ソレヲドウモ補助ヲ受ケルガ爲ニ收入金額ガ少ナクナルト云フヤウナ御話ニ
聽エマスガ……ドウモ少シカシヤウニ思ヒマスガ、ドンナモノデスカ

○政府委員(菅原通敬君) 如何ニモ御説ノ通り、輕便鐵道ノ補助ヲ受ケマスニハ、
種々條件ガアリマシテ、其條件ヲ終レバ其補助モ止ムト云フコトニ承知シテ居ルデア
リマシテ、ソレ等ノ補助ノ止ム後ニ於テ、其鐵道ノ營業ノ利益ト云フモノガ、普通ノ
鐵道ト少シモ變ラヌヤウニナラシム場合ニ於テ、尙ホ此變タル鐵道業トシテ課稅ス
ル、或ハ廉價ノ意味ヲ有ッタル所ノ課稅ヲ繼續スルト云フコトハ如何デアラカト云フ御考
ヘノヤウデアリマスガ、元來鐵道ト云フモノハ、收入金ヲ以テ課稅標準ト致シテ居ルデア
リマス、其鐵道ト同様ナル課稅ヲシテ行クト云フモノハ、私設鐵道法ニ依ル普通ノ鐵道
ヨリモ、廉價課稅スルコト云フノデハナク、同様ニ課稅スルデアリマス、後ニナリマシテ普
通ノ鐵道ト變ラナイモノニナルカラト言フデモ、ソコガ一方カラ言ヘバ公平ノモノニナラウカ
ト思ヒマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 從來ハ收入金額ヲ標準トセラレタルデアリマセヌカ
○政府委員(菅原通敬君) 輕便鐵道ト致シマシテハ、未ダ實際ニ課稅ヲ受ケテ居ル
者ハ無イデアリマス、從前私設鐵道法ニ依リ、鐵道業トシテ課稅ヲ受ケテ居リマシタ、
ソレハ收入金ヲ課稅標準トシテ課稅ヲ受ケテ居タルデアリマス、ソレガ輕便鐵道法ニ依
ル輕便鐵道ト云フコトニ指定ガ變リマシタルデアリマス、ソレガ輕便鐵道法ニ依
ル金額ヲ課稅ノ標準トシテ課稅ヲ受ケテ行カウト云フ今、瀬戶際ニ在ルデアリマス

○政府委員(山之内一次君) チョット唯今輕便鐵道ノ方ノ關係デアリマシタカラ、實
際ノ狀況ヲ申上ケマスガ、御承知ノ通り輕便鐵道法ハ前議會ニ通過イタシマシタルデア
リマシテ、此輕便鐵道法ニ依リマシテ、既ニ許可ヲ受ケテ居ルモノガ二十幾ツアリマス
ケレドモ、是ハ未ダ開業シタルハ一ツモナイデアリマシテ、從ッテ課稅ヲシテ居ルモノハナ
イデアリマス、尤モ開業シテモ、營業ヲ始メマシテカラ二箇年間に免稅ニナッテ居リマス
カラ、ドウモ無イデアリマスガ、唯今差寄リノ問題ニナッテ居リマスノハ、菅原君カラ御話
ノゴザイマシタ通り、輕便鐵道ノ規則ニ依ッテ、鐵道若クハ軌道ニシテ主務大臣ノ指定
ニ依ッテ、輕便鐵道トナスコトガ出來ルト云フコトガアリマス、從來ノモノデ指定セラレ
タルモノ、内、ソレニ依ッテ開業ヲシテ居ルモノガ十五バカリアルデアリマス、其モノガ差寄

今ノ違ッテ課稅ヲ受ケルト云フコトニナリマス、ソレデ此指定ヲシタルハ本年ノ二月十六
日ニ指定イタシマシタルデアリマスカラ、ツイ此間ノコトデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマ
ス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 本案ニ付イテ御質問ハゴザイマセヌカ

(「アリマセヌ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 別ニ御意見モ出マセヌカラ、衆議院ノ提出デ、政府
モ同意ヲシテ居リマスガ、此通り決シテ宜シウゴザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) ソレナラ左様決シマス、次ハ國稅徵收法中改正法
律案ニ移リマス

○政府委員(菅原通敬君) 此法律案ハ衆議院ノ提出ニ係ルモノデアリマスガ、色々
本案ニ付イテ問題ノ曲折ノアッタコトハ、既ニ御承知デアラウト思ヒマスカラ、餘リ申シマ
セヌデ省キタイト思ヒマス、要スルニ當初ノ原案ハ、地租ニ對シテ營業稅所得稅等ノ如
キト同様ニ、市町村ノ徵收金額ニ對シテ、百分ノ四ノ交付金ヲ交付シヤウト云フコトデ
アッタデアリマス、サウ致シマス。ト云フ、交付金ノ増加イタシマス。コトガ約三百萬圓ニ
達スルデアリマシテ、ソレハ今日ノ財政狀態ノ下ニ於キマシテ、到底政府ノ同意イタス
コトハ出來ナイ事柄デアリマス、故ニソレニ對シテ絕對ノ反對ヲ致シテ居タルデアリマス、
然ルニ本案提出ノ理由ト致シマス其重モナルモノハ、營業稅所得稅ノ如キ、比較的手
數ノカ、ラヌモノニ對シテ、徵收金額ノ約百分ノ四ノ政府ハ交付シテ居ルニ拘ラス、手
數モソレヨリモ多クカ、地租ノ徵收ニ對シテ、何等ノ手数料ヲ交付セヌノハ不公平デ
アル、ソレデ其不公平ヲ矯正スルノガ、本案ノ理由ノ重モナル點デアルト、斯ウ云フコトデ
アリマシタ、故ニ政府ニ於キマシテ、若シ其不公平ヲ矯正スルコト云フ趣意ヲ以テスルナラ
バ、必シモ茲ニ多額ノ歲入ヲ增加スルコトナクシテ、現在ノ交付金ノ總額ノ範圍内ニ於
テ、公平ニソレヲ配付スル方法ガアルデラウカラ、サウ云フコトニ致スナラバドンナモノデア
ルカト云フヤウナ意見ヲ提出イタシマシタルデアリマス、然ルニ衆議院ニ於キマシテハ、サウ
云フコトニナリマス、現在此市區ノ如キ、營業稅所得稅ヲ多ク徵收シテ居ル向ニ於
キマシテハ、現在受ケテ居ル交付金ノ額ヲ減ズル、サウスルト其市區ニ於テハ、ソレデケ
ノ財源ヲ失フコトニナルカラ、公平ト云フ趣意ハソレデ全ウスルコトガ出來ラウガ、現在
ノ市區ノ財政狀態ニ關係ヲ及ボスデアラカラト云フノデ、ナカノノ之ニ同意ハナカ
デアリマス、詰リ衆議院ノ間ニ於テ纏メルト云フコトハ出來ナカッタデアリマス、ソレデ
結局幾ラナリト歲入ノ方ヲ受ケテ、サウシテ其増加ニナッタル分ヲ從來全ク受取ラナ
カッタ所ノ地租ノ徵收ニ充テルト云フコトニシテ、而シテ現在得テ居ル所ノ交付金ノ増額ヲ
動カサズ……從ッテ財政ト云フモノニ影響ヲ及ボサヌト云フ方法ニ依ッテ此問題ヲ議
スルノ必要ガアルト云フノデ、段々政府ト内協議ヲ致シマシタ結果、此地租ニ對スル千分
ノ七ト云フ所ノ交付金ヲ地租ノ徵收ニ對シテ交付スルコト云フコトノ議ニ修正ガ成立シ
マシテ、ソレニ對シテ政府ガ同意ヲ致シマシタルデアリマス、併ナガラ前ニ申上ケマス通り
斯様ニナリマス。ト云フ、當初提出イタシマシタ此改正ノ理由ノ重モナル點ト稱シテ居リ
マス所ノ市區町村ノ間ニ於ケル此徵收ニ對スル交付金ノ交付ヲ公平ニシヤウト云フ所ノ

趣旨ハ、十分實クコトが出来ナカッタ云フヤウな結果ニナリテ居リマスノデ、政府ト致シマシテハ必シモ之ヲ以テ最モ宜シキヲ得タ方法デアルト信ジテ居ラヌノデアリマシテ、何レ其公平ヲ期スル方法ハ時機ヲ見テ政府トシテ計畫ヲ致シタイトハ思フテ居リマスケレドモ、今日ノ場合ニ於キマシテハ衆議院ノ修正ニ同意スルノガ最モ時宜ニ適シタ者デアラウト思ヒマシテ同意ヲ致シテ居ルノデアリマス

○仁尾惟茂君　チヨット伺ヒマスガ、此地租ニ對シテ交付金ヲヤラナイト云フノハ最早議會ヲ開キマシテ以來、數十年ノ今日マデ此儘ニナリテ居リマス、ソレハ何故ニ地租ニ對シテ交付金ヲヤラヌカト言ヘバ、是ハ地租ヲ納メルノハ町村ノ義務デアルト云フノガ元來今日マデ交付金ヲヤラヌ基因デアラウト思ヒマス、最初自治ヲ布キマシタトキニ自治ニ屬スルモノト行政ニ屬スルモノトハ明カニナリテ居リマスノデ、其時ニモ矢張り地租ヲ納メルノハ町村ノ義務デアルト云フノデ、今日ニ至リテ居ラウト思ヒマス、之ヲ事實カラ申シマスレバ行政機關デ徵收機關ト云フモノガ備ハツテ居テ、ソレハ一々農民ガ稅ヲ持ッテ來ルノハ手數デアルカラ、便宜ノタメ町村ガ皆各戸ニ集メテ徵稅關係ノ所ヘ持ッテ行クト、斯ウ云フコトニナリテ居ルノデ、矢張り是ハ根本的ニ町村ノ義務トシテ爲スベキモノデアルト思フ、ソレカラ第二ニハ縱シテヤルベキモノトシテモ衆議院ノ提出ナル千分ノ七ト云フモノハ如何デアラウカト考ヘマスルノデ、手數ノ上カラ此交付金ト云フモノヲヤルベキモノト云フコトニナレバ營業稅トカ所得稅トカ云フ總マリマシテ最モ手數ノ少ナイモノ、サウシテドチカト言ヘバ取り易イ……此一番徵收ノ中デモ手數ノ一番多イ所ノ此地租ト云フモノガ千分ノ七ニナリ、サウシテ手數ノ少ナイ營業稅、所得稅ヲ百分ノ四ト云フコトニナレバ非常ニ不權衡デアラウト思フ、今日之ヲ法律デ認メテ置キマシテモ、他日愈々國庫カラ補助スベキ性質ノモノデアルト云フコトニナレバ、手數ノ餘計アルモノニ、ドウシテモヤラナケレバナラヌデアリマス、ドウモ此案ハ私ハ甚ダ熟セナイ案デアルト思ヒマスカラ、能ク考ヘテ見ネバナラヌト思フ、ソレカラ又手數料ニ於テモ甚ダ輕重其宜シキヲ得ヌモノデアルト云フコト、サウシテ千分ノ七ト云フノハ手數料ノ不相當ナモノデアルトスレバ、總テ地租百分ノ四ニ直サネバナラヌ、サウスレバ七千万圓トシテモ、チヨット二百萬圓ノ負擔ニナルノデ、是ハ餘ホド能ク調査ヲセバナラヌ問題デアナイカト思ヒマス、一應御説明ヲ承リマシテ上デ尙ホ熟考イタシテ見タイト思ヒマス

○政府委員(若槻禮次郎君)　唯今ノ御質問ノ第一點ハ、地租ハ元來、村ガ之ヲ總メテ納メルト云フ仕組ニナリテ居ルモノデアルカラ、之ヲ徵收シテ政府ヘ納メルト云フ手數ハ、ソレハ村ノ當然爲スベキモノデアル、其狀態ヲ認メテ一般ニ於テモ地租ニ付イテハ交付金ヲ與ヘヌト云フコトニシテ、一方ニ於テハ自治制ヲ最初布カレルトキニ於テ其狀態ヲ認メテ是ハ村ノ義務ナリトシタモノデアルカラ今更之ヲ以テ交付金ヲ與ヘルト云フコトハ根本ニ於テ少シク間違ッテ居ルノデアナイカト云フ御意見ノヤウデアリマスガ、此點ニ付イテハ一應、衆議院ノ見テ居リマス所、竝ニ我々今日ニ於テ考ヘテ居ル所ヲ申上ゲマスガ、如何ニモ從前ハ御話ノ通りデアッタニ相違ナイ、地租ヲ納メル負擔ハ各人ニ在ルト云フヨリモ、寧ロ村ガ納稅義務者デアルカノ如クニ一村ノ納稅高幾ラト云フコトニナツタ以上ハ、ドウニカ其納稅ノ高ヲ總メテ政府ニ納メネバナラヌト云フノガ御維新前ノ仕組デアッタラウト思ヒマス、其考ヘデ地租ハ昔カラ總メテ納ムベキモノノデ、之ヲ以テ手數料

ヲ取ルベキモノデアナイト云フ沿革上ノ理由デ、明治維新ノ後モ矢張り其通行ハレテ居ル、又市町村制ヲ設ケルトキニ於テモ別段斯ウ云フ手數ニ付イテ政府カラ手數料ヲ拂フナドト云フコトニセズ、全然村ノ義務ニセラレタト云フコトハ御話ノ通りデアラウト思ヒマス、而シテ其後ニ出來タ國稅ハ從前カラ沿革ガアリマセヌカラ、之ヲ新ニ村ニ取ラスル以上ハ手數料ヲ交付センナラヌト云フノデ、地租以外ノ國稅ニ付イテ交付金ヲ定マシテ居ルト云フコトハ、沿革上サウナリテ居ルノデアラウト思ヒマス、併シ今日ノ制度デハ地租ハ村方ガ之ヲ納ムル義務ヲ有ツテ居タト云フ觀念ハイツノ間ニカ變ッテ來テ、地租モ矢張り納稅者其者ガ納ムベキモノト云フ觀念ニナリ、實際法律ニ於テモ納稅義務ハ地所ノ所有者ニ在ルト云フコトニ變ッテ仕舞ッタデアリマスカラ、地租ヲ納ムルト云フコトノ觀念ガ沿革上、立法上、變ッテ來タニ付イテハ、村方ガ地租ヲ納ムルト云フ考ヘハ自然變ッタモノト見ナケレバナラヌデアリマス、ソレデ地租ヲ納ムルノガ地主ノ義務デアルト云フコトハ、營業稅所得稅ヲ納ムルノガ營業ヲシテ居ル者、所得ノ有ル者ノ義務デアルト云フコトハ何等異ナル所ハ無イノデ、シテ見レバ今日ニナリマシテハ營業稅所得稅ニ付イテ國庫ガ手數料ヲ交付スルナラバ地租ニ於テ之ヲ交付シナイト云フコトハ、今日ノ租稅ノ觀念ト立法ノ變遷カラ申スト、理由ガ乏シクナッタト見ナケレバナリマセヌ、今日地租ニ付イテ交付金ヲ與ヘテ居ナイト云フコトハ、唯沿革上ノ情力カラ來テ居ルト云フコトノ外ハ、説明上斯ウ云フ譯テ所得稅營業稅ニ付イテハ交付金ヲ與ヘルガ地租ニ付イテハ之ヲ與ヘヌデアリト云フコトハ、十分ニ理窟デ説明スルコトハ出來ナクナッタデアアルマイカ、此點ガ衆議院ノ主張スル所デ、政府ガ同意シタノモ矢張り其趣意カラ出テ居ルノデアリマス、ソレデ既ニサウ云フコトニ變ッテ來テ交付金ヲ與ヘンナラヌト云フコトニナレバ、地租ノ方ガ營業稅所得稅ヨリモ却ッテ餘計手數ガ掛カル、營業稅所得稅ハ一人ノ納メ高ガ多イガ、之ニ反シテ地租ハ一人ノ納メ高ガ極メテ少ナイモノデアルカラ手數ハ餘計掛カルノニ、交付金ノ高ハ一方ハ百分ノ四ヲ與ヘルノニ地租ニ付イテハ僅ニ千分ノ七ヲ與ヘルト云フノハ道理ガ違ッテ居ル、ソレデアルカラ斯樣ナ法律ヲ以テ交付金ヲ與ヘルト云フコトニナツタ以上ハ、今後此儘デ皆ガ満足シテ行クト云フコトハ出來マイカラ、イツカ又百分ノ四グラ井マデ與ヘンナラヌト云フ論ガ起ッテ來テ國庫ノ負擔ガ増スヤウナコトガアリハセヌカト云フ御心配デアリマシタガ、ソレハ道理上如何ニモ其通りデアリマシテ、其御心配ハ御尤モデアアルノデス、併ナカラ大體私モ見テ居リマス所ハ、所得稅營業稅ニ付イテ今日百分ノ四ノ交付金ヲ與ヘテ居ルト云フコトハ實際ノ費用ヨリモ以上ニナリテ居ルノデ、實費ヲ支辨シテ尙ホ餘リアルモノヲバ貰ッテ市町村ガ他ノ財源ニ利用シテ居ルト云フノガ今日ノ實際ナシデアリマス、ソレデ若シ此交付金ト云フ制度ヲ以テ、外國ニ於ケル如ク總テノ租稅ヲ皆國ガ取ツテ、サウシテ其中カラ國ハ是ダケ取り、府縣ニ是ダケ與ヘ、町村ニ是ダケ與ヘルト云フ仕組デアルナラバ、手數料ノ外ニ殘ル所ノモノハ町村ノ財源ニ供スルト云フコトハ當然ノ事デアリマスガ、今日ノ日本ノ制度ニ於テハ國ハ國稅ダケ取ツテ、府縣町村ニ於テハ附加稅ヲ課ケテ自分ノ費用ヲ取ルト云フコトニナリテ居ルノデアリマスカラ、町村ノ財源ニ供スルト云フ意味ニ於テ交付金ヲ與フル必要ハ少シモ無イノデアリマス、ソレデ今日ガ既ニ實費以上ニナリテ居ルナラバ此現在ニ差ノアルノガ宜シクナイカラ實際ニ整理センナラヌト云フコトガ起ッテ參リマスナラバ、唯今御心配ニナル

ウヤニ總テフ百分ノ四ニ増スト云フ方ニセズニ、或ハ全體フ百分ノ二或ハ百分ノ一半ケラ井ニ直スト云フ方ニシテ實費ニ相當スルヤウニ整理スルト云フコトニ致シマスレバ、兩者ノ間ニ差等ガアツテイカヌト云フコトヲ、極ク正シク直スコトガ出來マスルノデ、之ヲ一度認メタカラ必ズ百分ノ四マデ増シテ國庫ガ重イ負擔ヲセシナラヌト云フ論結ハ生ゼヌト思ヒマス、ソレデ假ニ申シマス、唯今申上ケル如クドウモ立法ノ變遷ノ結果トシテ今日地租ニ交付金ヲ與ヘヌト云フコトハ理由ガ乏シクナラヌ故ニ、是ハ與ヘルガ相當デアルト思ヒマスガ、之ヲ與ヘルトスルナラバ、唯今政府ガ租稅ニ付イテ交付金ヲ與ヘテ居ルノガ百七十五萬圓、約二百萬圓ノ金額ニナッテ居リマスガ、ソレニ此度地租ニ付イテ千分ノ七ヲ與ヘマス爲ニ増加シマス分ガ五十二萬圓、其金額ヲ加ヘテ二百一十三萬圓ニナリマスガ、之ヲ地租ニモ所得稅ニモ營業稅ニモ平等ニ割リ當テ、交付スルト云フコトニシタラ一審宜カラウト思ヒマス、若シサウスレバ百分ノ二ホドニスレバ皆ニ平等ニ行キ互ル、ソレデケ交付スレバ手數料ヲ償フテ足ラヌコトハナイト思ヒマスカラ適當ト考ヘマスガ、唯左様致シマス、一時過渡ノ際ニ困ルノハ、營業稅所得稅ノ多イ市、又郡村ニ於テモ町ト名ケル地方ニ於テハ營業稅所得稅ノ徵稅交付金ヲ受ケテ、ソレガ爲ニ自分ノ豫算ノ中ニ其交付金ガ相當ノ高ニ上ボツテ居ッテ、之ヲ一歲入ニシテ居ルノガ、法律ノ改正ニ依ッテ俄ニ交付金ガ減ズルト云フコトガ起リマス、是ハ既ニ來年度ノ豫算ヲ定メテ居ル市町村ニ於テハ餘ホド難儀ト云フコトニナル、又大體ノ考ヘカ今マデ有ルモノガ法律ノ改正ニ依ッテ俄ニ減少スルト云フコト、何デカ物ヲ奪ハレタヤウナ心持ガスルト云フコトハ、餘程サウスレバ所ニ在ッテハ何トナク損失ヲスルト云フヤウナ心持ヲ起スコトデアリマスカラ、其狀況ニ鑑ミテ衆議院ノ方デ現在受ケテ居ル交付金ハ減シナイヤウニ其儘ニシテ置イテ地租ノ方ニモ手數料ヲ交付スル、其交付金ヲ與ヘルニ付イテハ今ノ財政ノ有様ノ國庫ガ爲ニ得ラル、程度デ與ヘル、ソレハ千分ノ七ナラバ國庫モ大シテ差支ナイ狀況デアルカラ是ヲ解決スル、斯ウ云フコトデ此案ガ衆議院カラ出タノデアリマスカラ、理窟ノ方ハ衆議院ノ提出ニ十分理由ガアルノデアリマス、唯交付金ノ歩合ニ於テ兩様アツテ其間ニ差ノアルト云フ點ハ唯今仁尾サシノ御質問ノ如ク少シク遺憾ニ思フ點デアアリマスケレドモ、此遺憾ヲ匡正シヤウト思ヘバ現在ノ狀況ニ於テ大ナル變動ヲ與ヘシナラヌ、ソレハ又一方ニ於テ甚ダ面白クナイ現象ヲ呈スルト云フコトニナリマス故ニ、彼是ヲ參酌シテ行ケバ唯今衆議院ノ提出シマス案カラ井ガ適當ナ所ゲト思フノデ、政府ニ於テハドウカ此際、此衆議院提出ノ法案ニ御贊成ヲ得テ法律ニナシタイト云フ切ナル希望ヲ有シテ居ル次第デゴザイマスカラ、何卒御贊成ヲ願ヒタイ

○山本達吉君 チョット聽キ落シマス、初メニ衆議院出シマシタ時分ノ割合ハ矢張り千分ノ七デアッタノデスカ、モット多カッタノデスカ

○政府委員(菅原通敬君) 百分ノ四ノ割合ノモノヲ交付シヤウト云フ趣意デアリマシタ、ソレガ千分ノ七ニナッタノハ唯例ノ手數料ノ金高ニ依ッテ餘儀ナク斯ウシタ譯デス

○政府委員(若槻禮次郎君) 是ガ千分ノ七ニ致シマスノハ、財政ノ許ス範圍ニ於キマシテ此法律ノ改正ヲ致シタイ、千分ノ四十即チ百分ノ四ト云フコトニナッテハ到底今日ノ財政ニ於テサウスレバコトハ實行ガ出來ナイト云フコトヲ發見イタシタ爲ニ、衆議院自身、自ラ此自分ノ提出案ヲ千分ノ七ニ改メテ提出シタ次第デアリマス

○男爵北島齊孝君 千分ノ七ニナリマス五十二萬ノ總額ニナルノデスカ

○政府委員(菅原通敬君) 左様デゴザイマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 昨日衆議院カラコチラヘ四十四年度追加第四號トシテ豫算ガ回ッテ居リマス、其豫算ノ内ニ市町村ノ交付金五十二萬幾圓ト云フモノガ歲出ニ出テ居ルノデ、御協賛ヲ願フコトニナッテ居リマス、ソレガ即チ此法律改正ニ伴フ案デゴザイマス

○仁尾惟茂君 此第一項ノ督促手數料、延滞金ト云フノガアリマスガ、之ニ付イテ少シ此尋ネテ居リマス、此延滞金ト云フモノハ督促ト云フモノヲ發シマシテ、ソレニモ納メナイ者ニ延滞金ヲ課ケルノミデスカ、又ハ初メカラ總テ此延滞金モ期限ノ日カラ數ヘテ取ルノデアリマスガ其邊ヲ一ツ、ソレカラ又此延滞スル者ハ相當資力デモ有リサウナヤウナ者ガ多イノデアリマセウカ、極ク貧窮ニシテ實際納稅ニ堪ヘナイヤウナ者ガ多數ニ居ルノデゴザイマセウカ、其邊ノ所ガ統計上、分ッテ居リマスレバ、ソコヲ承リタイ

○政府委員(菅原通敬君) 徵收法ノ第九條ニ「國稅ノ納期限ヲ過キ其ノ稅金ヲ完納セサル者アルトキハ收稅官吏ハ期限ヲ指定シ之ヲ督促スヘシ」トアリマシテ其第二項ニ「前項ニ依リ督促ヲ爲シタル場合ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ督促手、數料ヲ徵收ス」トアリマス、其「督促手、數料ヲ徵收ス」ト云フ所ニ今「延滞金」ヲ加ヘマシテ「督促手、數料、延滞金ヲ徵收ス」トナルノデアリマス、ソレデアリマス故ニ、其延滞金ヲ徵收イタシマスノハ勅令ノ定ムル所ニ從ハナケレバナラヌノデアリマス、如何ナル方法ニ依ッテ徵收スルカ、何レノ場合ニ於テ徵收スルカト云フコトハ、何レ勅令ノ定ムル所ニ從ッテ行カナケレバナラヌノデアリマシテ、若シ本案ガ成立イタシマスルト適當ナル考案ヲ立アマシテ勅令ガ定マツテ來ルコト、思フノデアリマス、督促ヲ爲シタル場合ニ於テ手數料ヲ徵收スル、延滞金ヲ徵收スルト云フノデアリマスカラ、納期限ヲ過ギマシテ稅金ヲ完納セヌ、サウシテ期限ヲ指定シテ督促ヲ爲ス、ソレデモ尙ホ納付ヲ致サヌト云フ場合ニ於テ、其督促イタシタモノニ對シテ延滞金ヲ徵收スルト云フコトニナッテ來ナケレバナラヌノデアリマス、第二ノ方ノ特ニ期限ヲ過ギテ延滞シテ居ルト云フヤウナ者ハ納稅者ノ小サイ者ニ多イカ大キイ者ニ多イカ、ソレ等ノ統計ガアルカト云フ御尋ネデアリマスガ、統計ハ無イコトハナイノデアリマスガ、茲ニ其詳細ヲ申上ケルコトハ出來ヌノデアリマスケレドモ、寧ろ其納稅實力ノアリマセヌデ延滞ヲ致ス者ハ少ナクシテ納稅實力ノアルニ拘ラズ、故意ニ其期限ニ後レテ、サウシテ督促ヲ受ケ、然レ後ニ財產差押處分ヲ受ケヤウト云フ場合ニ於テ現金ヲ提供イタシテ納付スルト云フヤウナ者ガ多イ傾向ヲ段々生ジテ來ルト云フコトヲ申上ケルコトハ差支ナイト思フノデアリマス

○仁尾惟茂君 其金ノ高ガ多イノデスカ、人ノ數ガ多イノデスカ

○政府委員(菅原通敬君) 唯今、納稅金額ノ多イ少ナイニ依ッテ區分イタシタ統計ヲ有ッテ居リマセヌノデ、ソレヲ申上ケルコトハ出來ヌノデアリマスガ、大體ニ於テ此地租納稅者ト云フノハ租稅ノ内デ最も納稅成績ガ宜シイノデアリマス、ソレカラ納稅成績ノ最も惡イモノハ何デアルカト云フト、營業稅デ、次ハ所得稅ト云フヤウニナッテ居リマス、ソレ等ノ點カラズツ觀察イタシテ見マスルト、地租納稅者ノ如キハ寧ろ細カキ者ニ澤山アルト云フコトニナリマス、營業稅ノ方ニナリマスルト金額ノ多イ者、而シテ人數ハ少ナイ、

ソレニモ拘ラズ營業稅ノ方ハ納稅成績ガ惡イノデ、地租ノ納稅成績ハ宜シイノデアリ
マス、大體觀察イタシマシタデハ矢張り其納稅力ノアル而カモ少シ多額ヲ納稅スルト云
フ方ニ故意ニ怠慢スル者ガアラウト思フデアリマス、故意ニ怠慢スルノハ一體利益ハ何
所ニアルカト云ヒマスルト金額ノ多イノ利益ガアル、金額ガ少ナイモノハ畢竟納稅シナ
ケレバナラヌノデアリマスカラ、成ルダケ早ク納稅ノ手續ヲ済マシテ行カウト云フ觀念ニナ
ラナケレバナラヌノデアリマスガ、其稅金ノ多イ者ニナリマスト怠慢ニ致ス方ガ本人ノ利益
ニナルト云フコトニナル、詰リ稅金ノ計算ヲ致ストカ、或ハ出掛ケテ行クト云フ手數ガ多
イノデアリマスノデ、金額ノ少ナイ者ニハ利益ガ無クシテ金額ノ多イ者ニ利益ガ多イト云
フノガ實際アルノデアリマスカラ、ドウシテモ故意ノ怠慢ニ依ツテ納稅ト云フモノハ、納稅
額ノ多イ者ニ多イト云フヤウナ推測ハ違ハヌダラウト考ヘテ居リマス

○仁尾惟茂君 モウ一ツ伺ヒマスガ、ソレデ此納稅スベキ者ガ或ハ金利等ノ都合デ一
日モ遲ク納メルト云フ弊ガアル、ソレヲ防グニハ最モ宜イノデアリマスガ、若シ實際コレガ貧
窮ニシテ納稅シ能ハヌ者ガアル、之ニ對シテモ延滞金ヲ取ルコトニナルト、餘ホド酷ニ當ル
ヤウニ思ヒマスガ、此點ハ此法テ行クト、彼ノ惡シキ故意デシタ者ト、實際貧窮シタ者ト
ニ對シテ、延滞金ヲ取ルコトニナラウト思ヒマスガ、其點ニハ何トカ區別スルコトハ出來ヌ
ノデアリマスガ、玉石混淆テ取テ行クノデアリマスガ、如何デゴザイマスガ

○政府委員(若槻禮次郎君) 此法案ハ衆議院ノ發案デアリマスノデ、政府デハ勅令
ノ考案ガ斯ウト云ツテ立ツテ居リマセヌノデアリマスガ、此發案ノ中デ丁度今御尋ネノアル
所ニ對シテハ、是ハ私ドモ同シヤウナ心配ヲ懷イテ居リマス、今度金利ヲ食ルト云フ所
カラ、實力ガアリナガラ納稅ヲ怠ツテ居ル者ニ對シテ、衆議院ノ發案ノ如クニ督促手數
料ヲ取ルト共ニ延滞金ヲ取ルト云フノハ最モ良イコトデアリマスガ、今實力モ無ク、已ム
ヲ得ズ怠ツテ居ル者ニ對シテ延滞金ヲ取ルト云フノハ、ソレハ苛酷ニ失スルト云フコトデア
リマスカラ、政府ハ成ルベクソレハ避ケヌケレバナラヌ、此衆議院ノ改正案ハ徵稅ノ上ニ
ハ大變便利ヲ與ヘル改正案デゴザイマスノデ、政府デハ此改正案ハ至極宜シイト思ヒマ
スガ、適用ノ上ニ一ツ誤ルト云フト、唯今仁尾君ノ御心配ノ事ハ直チニ現ハレルノデゴ
ザイマスカラ、是ハ勅令ノ規定ヲ十分ニ慎重ニ致シマシテ、唯今ノ御心配ノアルヤウナ事
ノ無イヤウニシテ、尙ホ實行ノ上ニ於テハ收稅官吏ニ十分ニ訓誡ヲ與ヘテ實行ヲヤラセ
タイト云フ考ヘデゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) 先キホド仁尾君ノ御尋ネニ係リマシタ所ノモノハ、右ノ算
出ニナラウト思ヒマス、地租其他租稅ニ於キマシテ滞納ヲ致シテ督促ヲナシマシタ所ノ一
人當リノ平均稅額ヲ調ベマシタモノガアリマス、ソレニ依リマスト云フト、地租ノ方ハ四圓
四十三錢、所得稅ハ七圓四十一錢、營業稅ハ十九圓六十一錢二厘、斯ウ云フヤウ
ナ平均稅額ニナツテ居リマス

○仁尾惟茂君 是ハ今日御決シナリマスレバ、私ハ已ムヲ得ズ否決ノ動議ヲ出シタ
イト思ヒマス、ドウモ督促手續料延滞金ノコトニ致シマシテモ、誠ニ宜イ事ト思ヒマスガ、
之ヲ今ノ貧富ヲ押シナベテスルト云フコトハ考ヘテシナケレバナラヌト考ヘマス、ソレモ亦延
滞金ヲ徵スベキ者ト、徵シナイ者トヲ、勅令デ之ヲ定メルト云フモノデアリマスレバ……是
ハ私ハドウシテモ法律上デ定メベキコトデアルト考ヘマス、ソレデ詰リ故意デ延納スルノデ

ナク、貧窮デ延納スルト云フコトハ、何カ法律ヲ制限シナケレバナラヌ、ソレニ付キマシテ、
マダ十分ニ攻究シタイト思ヒマスカラ……ソレカラ延滞金等ニ付キマシテモ私ハ根本的ニ
意見ガアリマスカラ之ヲ委シク述ベタイト思ヒマス、又先刻申シマシタ通り到底十分ノ七
デハイカヌ百分ノ四ニナラヌケレバナラヌノデアリマスガ、先刻ノ御意見ニ依リマシテハ今日
茲デ否決イタシマスガ、若クハ十分ニ政府ノ方ノ御調ベヲ請ヒマシテ、コチラノ委員ノ方
デモ勘考イタシタイト思ヒマスガ、一應今日ノ御議決ニ對シテ申上ゲタイト思ヒマス、ドチ
ラデモ宜シウゴザイマス

○委員長(伯耆廣澤金次郎君) 如何デスカ、仁尾君ハ詰リ今少シク調査スベキ點ガ
多イカラ、是デ決斷ヲ見合ハスト云フ御發議トモ伺ヒマスガ、或ハ其意味ヲ以テ否決ス
ルト云フ意味ニモ聞エマスガ……

○仁尾惟茂君 ドチラデモ宜シウゴザイマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 會期ガ明後日マデアリマスノデ、ソレハマダ一日モアリ
マスカラ、重要ノ案デアルカラ能ク考ヘテ決定スルト云フノデ、明日マデ御措キニナツテ御
議論クダサルト云フコトデアルナラバ、ソレハモウ細カナ事ヲ申上ゲマセヌノデアリマスガ、若
シ此法案ニ對シテ幾ラカ成立ニ對スル御意見ガアツテ……或ハ成立シナイ方ガ宜シイト
云フ御意見デアツテ、此會ヲ御延バシニナルコトナラバ、ソレハ甚ダ遺憾ニ存スル次第デア
リマス、必ズコ、決メテ戴カケレバナラヌト云フコトニマデモ申上ゲマセヌノデ、慎重ニス
ル爲ニ今一回御開キニナルニ向ツテ異議ハゴザイマセヌガ、併ナガラ事柄ハ能ク御分リニ
ナツタラウト思ヒマス、衆議院ニ於テモ大變討論ヲ致サレタ問題デアリシ、議場デモ委シク
御説明モ致シマシタシ、又茲デ御説明モシタ譯デアリマスカラ、御判斷ニナル材料ハ申上
ゲタイト思ヒマス、願ハクハ慎重ニナサルニ向ツテハ異議ハ申シマセヌガ、此案ニ御贊成ヲ
願ヒタイト是非希望スルノデアリマス、衆議院ノ提出デハゴザイマスケレドモ、之ニ依ッ
テ兎ニ角、今マデ手數料ヲ受ケテ居ラナカタ租稅ノ徵收ニ對シテ手數料ヲ交付シヤウ
ト云フ案デアリマシテ、斯ウナリマシタナラバ、各市町村共ニ幾ラカナリトモ其手數料ヲ得
テ使ヒマシタ費用ヲ補フ關係ニナルノデアリマスカラ、市町村ノ方ニ取ツテハ大變好イ結
果ヲ持來タス所ノ案デアラウト思ヒマスノデ、ドウゾ御反對ノ無イヤウニ願ヒタイ

○仁尾惟茂君 ドウモ議會ノ會期切迫ノ所ヘ持ツテ來テ、斯ウ云フヤウナ二十年モ行ッ
テ居ルモノハ、サウ急グ譯デモ何デモナイト思ヒマス、實ハ斯ウ云フコトハ餘ホド能ク……

兎ニ角、國ガ二十年來認メテ適當ナモノデアルト云フモノハ一朝ニシテ之ヲ變ヘヤウト云
フニハ餘ホド根本カラ調査シナケレバナラヌコトデアリマシテ、固ヨリ外國デモ徵收法ナド
ノ變タ所モアリマスガ、ソレ……其國ニ依ツテ成立チガアルモノデアリマスカラ、斯ウ云フ
從來成立ツテ居ルモノヲ改メルトニ付イテハ單リ徵稅法ノミデハナイガ、餘ホド研究シナ
ケレバナラヌコト、考ヘマス、又此案ニ付イテハ政府モ御同意ニハナツテ居リマスガ、是ハ
俄カナ御同意デ十分ニ熟シタ御同意デナイヤウニモ私ニハ推察サル、ノデアリマス、ドウカ
サウ云フモノデゴザイマスカラ明日マデニ之ヲ是非考ヘテ付ケト云フデモ、私ハ調査上甚
ダ困難ヲ致シマスカラ、強ヒテサウ云フコトデアリマスレバ不同意ヲ唱ヘマス

○鎌田勝太郎君 私ハ此案ニ付イテハ意見ハ決マツテ居リマス、御採決ヲ願ヒタイデス
ガ、併シ他ノ委員ノ御方ニ於テ御調査ナサル必要ガアルトアレバ今日御採決トハ申シマ

セヌガ、ドウカ明日十時カラ必ズ御開キヲ願ヒタイ、本會ガアッテモソレダケノ手續ヲシテ十時カラ御開會ニナッテ此案ヲ決定ヲ願ヒタイ

○藤田四郎君 チョット延滞金ト云フハ是ハ勅令ト云フヤウナコトモ何モ無イノデセウカ、唯斯ウ云フヤウニ致シマシテモ外ノ手数料トカ處分ノ費用トカ云フノハ當然掛ッタノガ分リマスガ、延滞金ト云ヒマス、チョット罰金ミタヤウナ性質ノモノデ、大變性質ガ問題ニナリサウニ思フ、アトノ方ノコトハ大藏次官ノ説明デ能ク分リマシテゴザイマスガ、マアヤッテ見テアト直スコトモ出來マセウガ、延滞金ノ方ダケハ罰金ノヤウナ性質ノモノデア

ルカラ、是ダケデハ不備デナイカト思ヒマス
○政府委員(若槻禮次郎君) 延滞金ノ性質ハ罰金デアリマセヌノデ、之ヲ衆議院デ入レマシタノハ外國ノ法規ナドニ則ッタコト思ヒマスガ、詰リ金ヲ納ムベキノガ遅レタノデア

ルカラ、遅レタダケニ對スル延納ノ利息ヲ拂ッテ行クト云フヤウナ意味ノ延滞金ト云フノデアリマシテ、茲ニ記シテアリマス第九條ノ第二項ニ前項ニ依リ督促ヲ爲シタル場合ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ督促手数料ヲ徵收ス「トアル、其勅令ノ定ムル所ニ依リ督促手数料ト云フ下ニ「延滞金」ガ這入リマスカラ、其延滞金ノコトヲ勅令デ定メマス、其勅令ニ於テ先キホド仁尾サシノ御心配ノヤウナ點ノ生ジナイヤウニ定メテ行カウト云フ考ヘデアリマス

○藤田四郎君 今ノ御心配ノアルノデ、私其實ハ疑ヒヲ懷イタノデアリマスガ、唯今ノヤウナ工合ニ日歩ヲ設ケルカ利息ト云フモノヲ標準ニシテ延滞金ヲ定メルト云フコトナラバ、ソレハ能ク分リマセウト思ヒマスガ、罰金ノ意味デハナイ……
○政府委員(若槻禮次郎君) 其意味ハアリマセヌ

○藤田四郎君 併シ貧民ナドデアルトキハ利息ヲ取ラズ、ソレハ取ッタ所ガ利息、サウ云フ意味デゴザイマスガ
○政府委員(若槻禮次郎君) 左様デゴザイマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 如何デゴザイマセウ、鎌田君ノ御説デ色々又之ヲ調査シタイト云フ御方ガアレハ調査ノ時間ニ與ヘテ、サウシテ明日デモ開會シテ本案ノ決定ダケシタイト云フ御希望モアリマスガ、私ガ考ヘマスニハ御調査ノ材料ノ得ルベキモノハ得テ居ルト考ヘマスカラ、モウ此上御調査ノ材料ハ明日マデ待ッテモ、會期モ二三二日ニ追ッテ居リマスシ、同ジコトグラウト考ヘマスカラ、若シサウ云フ意味ノ御方ハ無論、是ハ是マデモ澤山アルノデ案ツノモノニ反對デナクテモ調査不十分云々ト云フ意味ヲ以テ否決スルト云フコトニナッテ差支ナカラウト思ヒマスガ、私ノ考ヘデハ成ルベク御賛否何レデモ決シタイト思ヒマス、如何デゴザイマス

○鎌田勝太郎君 結構デゴザイマス
(贊成「ト呼フ者アリ」)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 若シ御意見ガアリマスレバ此際願ヒマス……ソレトモチヨット伺ヒマスガ、マダアト短イノデアリマスガ、地租條例ト登録稅法中ノ改正案ガアリマスガ、時刻ガ時刻デスカラ、モウ少シ御辛抱ダサレバ休憩セズニヤッテ仕舞ヒタイト思ヒマス

○藤田四郎君 此際ハ是デ御ヤメニナッテ、アトハ又アトノコトニシテ明日ナサルナ

リ……
○委員長(伯爵廣澤金次郎君) ソレデハ此案ダケハ休憩スルセヌニ拘ラズ此際決シヤウト考ヘマス

(贊成「ト呼フ者アリ」)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 此案ニ付イテ何カ御意見ガアリマスレバ……

○鎌田勝太郎君 本案ニ贊成イタシマス

○藤田四郎君 私も異議ゴザイマセヌ

○子爵牧野忠篤君 贊成イタシマス

○男爵北島齊孝君 私も贊成

○子爵榎本武憲君 私も贊成

○山本達雄君 贊成

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) サウシマス、モウ決ヲ採ル必要ハナイ、御賛成ガ多數ト認メマスカラ、衆議院送付通りテ御異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシ「ト呼フ者アリ」)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) ソレデハ左様決シマス、アトノ二案ハ短イ案デアリマスカラ如何デスカ、ヤッテ仕舞ヒタイト思ヒマスガ……

(「ヤリマセウ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 此次ハ地租條例中改正法律案

○藤田四郎君 簡單ニ願ヒマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 簡單ニ申上ゲマス、地租條例中改正法律案ハ是ハ今ハ五月ガ納期デアリマスノ六月ニ變ヘルト云フノデアリマス、六月ガ便利ダト云ハレマスノハ五月ハ色々半季ノ決算ナドガアル時デ金ノ要ル時ト考ヘルカラ、五月ノ納期ヲ六月ニ延バサウト云フノデアリマスガ、納人ノ爲ニ大ニ便利ト云フ譯ニ行クマイト思ヒマス、況ヤ國庫ノ方カラ云ヒマス、今日ハ租稅ノ收納ガ後レテ居ッテ困ッテ居ル、ソレヲ更ニ後ラサウト云フノデアリマスカラ、無論國庫ノ方カラハ之ニ反對ヲシナケレバナリマセヌ、詰リ地租條例ノ改正案ハ政府ハドコマデモ反對シタイノデアリマス

○子爵牧野忠篤君 チョット大藏省ノ政府委員ニ伺ヒマスガ、此提出ノ理由ハ一月延バサヌト金融ニ苦ムト云フ理由ダケノコトハ聞イテ居リマスガ、何ゾモウ一月延バセバ宜イト云フコトガアルノデゴザイマスガ、何カ其他ニ便利ノ法デアモアッテ……

○政府委員(若槻禮次郎君) 提出セラレタ趣意ヲ聞イテ居リマス、丁度養蠶ヲ終ッテ金ヲ得タ、其金ヲ以テ拂フ、或ハ麥ヲ穫ッタ其金ヲ拂フト云フニハ五月デハ少シ早イ、六月ナラバ宜シイ、斯ウ云フ議論デアルノデアリマス、併ナガラ是モソレナラバ全國悉ク其狀況カト云ヒマス、地方ニ依リマス、六月ニハマダ麥ヲ穫ッテ賣ルト云フコトノ出來ヌ所モアルカラ此議論デ必ズ貫クト云フコトハ、ムアカシイコトニナリマス、附ケタリノ理由ハ幾ラモゴザイマシタガ、ドノ理由カラ云ヒマシテモ、政府ノ方デハ此案ヲ容レナケレバナラヌト云フ考ヘノ起ルダケノ理由ヲ發見シマセヌ

○藤田四郎君 是ハ他ニ種々國稅ノ納メルモノトノ鈞合ニ依ッテ代ル／＼行クヤウナ工合ニナッテ居リマスガ

午後零時四十三分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵廣澤金次郎君

委員

子爵牧野 忠篤君

子爵榎本

藤田 四郎君

仁尾 惟憲君

鎌田勝太郎君

男爵北島 齊孝君

政府委員

鐵道院理事 山之内一次君

大藏省關稅局長 櫻井鐵太郎君

大藏次官 若槻禮次郎君
大藏省主稅局長 菅原 通敬君

○政府委員(若槻禮次郎君) 大體サウナッテ居リマス

○藤田四郎君 衆議院ノ案デ行クト其方ニ障リガ出来ハシマセヌカ

○政府委員(若槻禮次郎君) ソレハ五月ニ營業稅ヲ取リマス、ソレカラ一方ニハ田租ガアリマスカラ、ソレト一緒ニナルト云ヒマスガ、營業稅ヲ納メマス人ト田租ヲ納メマス人トハ人ガ違ヒマスカラ、其理由デ延バサナケレバナラヌト云フコトハ起ルマイト思ヒマス

○子爵牧野忠篤君 一ト月延バスト金高ハドノクラ井違ヒマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 千二百萬圓デアリマス

○藤田四郎君 モウ一ツモ次ヲ序デニ御話ヲ聞キタウゴザイマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 登錄稅法中改正法律案ハ公共團體ガ模範造林ヲスルト云ッテ買ッテ土地ハ登錄稅ヲ免除シタイト云フ點デアリマスガ、此點ニ對シマシテハ模範造林ハ登錄稅ヲ免除スルコトニナッテ居リマス、何ノ理由ニ依ッテ免稅スルカト云フト、市町村ノ公共ノ用ニ供スル目的ヲ以テスルト云フモノハ既ニ免稅スルコトニナッテ居リマスカラ、特ニ法規ヲ設ケル必要ハナイ、其意味デ以テ此法律ヲ作ル必要ハナイカラ要ラヌト申シタノデ、今一點ハ學校ナリ市町村ガ基本財産トシテ有ッテ居ルモノ、有タムトスル所ノモノヲ取得スル時ハ免稅シタイト云フノデアリマスガ、基本財産ト云ヒマスモノハ收益ヲシテツレニ依ッテ歲入ヲ得ヤウト云フノデアリマスカラ、恰モ個人ガ田地ヲ買ッテツレニ依ッテ所得ヲ得ヤウト云フノト變ハル所ハゴザイマセヌ、然ルニ公共團體ノ用ニ供スルモノ故ニ其分ハ免除スルト云フコトハ理由ニ乏シイノデ、公共ノ用ニ供スルモノハ之ヲ免稅スルト云フコトハ既ニ法律ガアリマス、公用デモナク私用ノモノニ之ヲ免稅スルト云フコトハ、稅法ニ於テモ或ルモノニ付イテハ免稅ノ特權ヲ與ヘテモ保護獎勵シヤウト云フコトハアリマスガ、特ニ收益ヲ目的トスルモノヲ獎勵保護スルト云フ道理ハ立タヌト思ヒマスカラ、其點ニ於テモ其意味デ以テ反對デアリマス、此理由ニ乏シイ改正デアリマスカラ「反對ヲ致シマス」

○子爵牧野忠篤君 詰ラヌコトヲ伺フヤウデアリマスガ、此「公用」ト云フ範圍ハドノ位マデニナッテ居リマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 公用ト云ヒマスノハ例ヘバ村役場ニシテ居リマス土地、又學校ノ用ニ供シテ居ル土地、又道路ニシテ居ルモノ、或ハ唯今申上ケマシタ模範造林デアルトカ、何カ町村ニ於テ教育館デモ建テルト云フ土地ハ總テ公共ノ用ニ供スルトカ自分ノ用ニ供サヌモノデ、村役場ノ用ニ供シ或ハ公衆ノ便利ノ用ニ供用スルモノデ、其爲ニ取得スル土地ハ登錄稅ハ取ラヌコトニシデアリマス

○子爵牧野忠篤君 收益ノ無イモノデアリマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 左様デゴザイマス

○藤田四郎君 今日ハモウ是デドウデゴザイマセウ

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 決ヲ採リマス、此二案ニ御贊成ノ方ガアリマスカ

○仁尾惟茂君 反對

○子爵牧野忠篤君 反對

(其外「反對」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) サウスルト全會一致否決ト認メマス

明治四十四年三月二十六日印刷

明治四十四年三月二十七日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局